

## 第9回東濃中部の医療提供体制検討会 議事概要

1. 日 時 令和2年3月24日（火） 10時00分～10時35分

2. 場 所 土岐市文化プラザ ルナホール

3. 出席者

土岐市：鷺見副市長、水野理事、下原総務部長、可知健康福祉部長、  
田中土岐市立総合病院事務局長

瑞浪市：勝副市長、石田理事、正村総務部長、加藤民生部長

JA岐阜厚生連：谷口常務理事、可児理事兼東濃厚生病院事務局長

事務局（土岐市）：林企画財政課長、柳河瀬主幹

4. 議事内容

（1）議題

1 病院化（再編）による新病院の建設位置等について、構成員による検討を行った。

主な検討内容は以下のとおり。

<主な検討内容>

【第9回検討会での確認事項】

- 新病院の建設位置は中間地点を基本とし、経営手法は土岐市・瑞浪市による公設、厚生連による民営とする。
  
- 新病院の建設候補地は中間地点を基本に、設置主体となる公的機関の設置に向けた協議を行う組織を、土岐市及び瑞浪市が協同で設置する。
  
- 新病院の運営に係る計画等を踏まえた構想の作成については、土岐市・瑞浪市・厚生連で協議を行っていく。
  
- 新病院開設に必要な用地買収、施設整備などについては、土岐市と瑞浪市の両市が共同設置者として、また、厚生連は病院統合の当事者として、それぞれ応分の人的、財政的な負担をすることとし、詳細については今後の協議とする。
  
- 新病院が設置されるまでの間は、土岐市立総合病院と東濃厚生病院の間で機能分担をできるかぎり早急に進めていく。
  
- 上記のとおり土岐市・瑞浪市・厚生連の3者の意見統一が図られたため、東濃中部の医療提供体制検討会は閉会とする。